

施策番号	2501		
施策名	幹線道路ネットワークの充実		
概要	円滑なひとの移動、物流を支える幹線道路ネットワークの整備を推進する。特に、災害などの緊急時に傷病者の搬送、物資の輸送に必要な緊急輸送路の確保など市民が安心できる安全な道づくりを推進する。		
担当局・部室	建設局・土木管理部、道路建設部、事業推進室	共管局・部室	
上位政策	25 道と緑		
施策に関する 主な分野別計画等	京都市・京北町合併建設計画		

### 施策の評価

#### 1 客観指標評価

指標名	23年度	24年度	25年度評価						
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト	
1 第1次緊急輸送路における都市計画道路の整備延長(km)	a	a	0.19	0.01	0.01	100.0%	a	1.00	
2 第1次緊急輸送路における道路改良延長(km)	c	b	0.99	1.08	1.38	78.3%	b	1.00	
3 緊急輸送道路における橋りょう耐震補強率(%)	-	a	52.5	52.6	0.1ポイント増	100.0%	a	1.00	
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
		b	a	客観指標総合評価				a	

#### 2 市民生活実感評価

\*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	25年度回答					有効回答者数	評価	
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1 災害時も安全に移動できる道路網ができています。	23	93	196	125	59	496	c	
	4.6%	18.8%	39.5%	25.2%	11.9%			
2 -							-	
3 -							-	
4 -							-	
5 -							-	
						市民生活実感調査総合評価		c



- そう思う
- どちらかと言うとそう思う
- どちらとも言えない
- どちらかと言うとそう思わない
- そう思わない

### 3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					24年度	B
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	a	<input type="checkbox"/> 市民の実感	c		
(重み付けの理由) この施策は、道路完成に至るまでは市民に成果が実感されにくいいため、客観指標評価を重視する。						23年度	B
(原因分析) <ul style="list-style-type: none"> <li>客観指標1について、目標としていた都市計画道路の整備がすべて完了したことからa評価となった。</li> <li>客観指標2について、栗尾トンネルの事業が進捗したことからb評価となった。</li> <li>客観指標3について、「いのちを守る橋りょう健全化プログラム」に基づき、23年度から取組を開始した。計画どおりに進捗しており、a評価となった。</li> <li>市民生活実感調査については、「どちらとも言えない」が約4割を占め、c評価となったが、客観指標評価では高評価を得ていることから、事業そのものは一定進捗しているため、事業の成果が実感されにくいことがc評価となった一因であると考えられる。</li> </ul>							

#### 今後の方向性の検討

#### <この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		25年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		24年度 決算額	25年度 予算額		
1	高速道路3路線の抜本の見直し	16,863	25,951	—	建設局
2	成果目標調査検討業務	16,616	—	—	建設局
3	道路整備計画策定事業	17,305	—	—	建設局
4	太秦天神川駅西部地域のまちづくり事業計画の調査	6,794	2,287	—	建設局
5	JR山陰本線複線高架化事業	262,621	446,263	—	建設局
6	一般国道162号(栗尾バイパス)の整備	2,558,503	723,853	—	建設局
7	鴨川東岸線整備事業	70,755	1,245,859	—	建設局
8	京阪本線淀駅周辺整備事業	2,737,434	2,333,275	—	建設局
9	京都第二外環状道路整備促進	21,930	—	—	建設局
10	阪急京都線連続立体交差化事業	1,857,284	3,634,356	—	建設局
11	小塩山大原野線整備事業	347,538	856,731	—	建設局
12	大山崎大枝線の整備	878,698	445,930	—	建設局
13	本町下高松通	88,050	562,456	—	建設局
14	一般国道162号(高雄改良)の整備	186,756	538,635	—	建設局
15	I・III・48吉祥院下鳥羽線	620	300	—	建設局
16	I・II・3伏見向日町線	10,713	7,845	—	建設局
17	I・III・14葛野大路(太子道通~丸太町通)	620	300	—	建設局
18	I・III・45羽束師墨染線	620	300	—	建設局
19	I・III・49久世梅津北野線(桂川橋梁)	620	300	—	建設局
20	I・III・4京都貴船線	142,526	4,952	—	建設局
21	II・II・12御陵六地藏線(第三工区)	10,673	2,483	—	建設局
22	II・II・28大津宇治線	5,647	9,102	—	建設局
23	II・II・29桃山石田線	5,676	13,974	—	建設局
24	II・III・19北泉通	1,886	161,213	—	建設局
25	II・III・41西小路通	36,124	257,193	—	建設局
26	3・3・128久世北茶屋線	105,745	311,711	—	建設局
27	3・3・132向日町上鳥羽線	656,130	92,030	—	建設局
28	3・3・5中山石見線	115,682	366,570	—	建設局
29	3・5・116山陰街道	3,220	483	—	建設局
30	一般国道162号(川東拡幅)の整備	8,065	9,218	—	建設局
31	一般国道367号(花尻地区)の整備	300	300	—	建設局
32	一般国道477号(大布施拡幅)の整備	300	300	—	建設局
33	羽束師橋関連道路他	20,300	42,848	—	建設局
34	宮前橋の整備	300	62,768	—	建設局

35	京都広河原美山線(鞍馬北工区)の整備	6,555	88,951	—	建設局
36	京都広河原美山線(二ノ瀬バイパス)の整備	643,844	1,590,686	—	建設局
37	御菌橋の整備	5,150	187,433	—	建設局
38	小山大宅線の整備	300	300	—	建設局
39	小川通の整備	28,781	20,962	—	建設局
40	西陣杉坂線の整備	283,992	153,732	—	建設局

\*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

### <今後の方向性>

・災害などの緊急時に傷病者の搬送、物資の輸送に必要な緊急輸送ルートの確保するとともに、平常時においても、市民が安心できる安全な道づくりを推進するため、「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」に基づき、橋りょうの計画的な耐震補強を実施していく。同時に、防災カルテの見直しや道路における落石や斜面崩壊を未然に防止する災害防除対策等、防災・減災対策の重点化も図る。

・必要な予算を確保するため、「道路整備事業の見直し」を掲げ、事業の見送り、平準化を行うとともに、完成間近な路線は重点的に推進するなど、選択と集中による精査、事業スケジュールの抜本的な見直しを行い、メリハリを付けた取組を推進する。

施策名	2501	幹線道路ネットワークの充実
-----	------	---------------

指標名	第1次緊急輸送路における都市計画道路の整備延長 (km)
-----	------------------------------

担当課	事業推進室	連絡先	213-3659
-----	-------	-----	----------

**1 指標の説明**  
 災害などの緊急時に他の府県からの輸送ルートとなる高規格道路、直轄国道等と京都府庁、京都市役所を結ぶ路線（第一次緊急輸送路）における都市計画道路の整備延長

<b>2 指標の意味</b> 真に必要な緊急輸送路における都市計画道路の整備状況を示す指標	<b>3 算出方法・出典等</b> 算出方法：(執行事業費÷総事業費)×計画総延長 出典：事業担当課調べ
--	--

**4 数値**

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	23年度	24年度		数値	根拠	達成度
数値	0.19	0.01	0.18km減	0.01	目標を達成するために当該年度に達成すべき数値	100.0%

数値	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	

<b>5 評価基準</b> 単年度目標に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上80%未満 c：40%以上60%未満 d：20%以上40%未満 e：20%未満	<b>6 基準説明</b> 都市計画道路の整備を進めるにあたって、事業対象地の地権者及び地域住民の合意形成・協力が不可欠であることから、当該年度の目標整備延長と比較して達成度が80%以上の場合をa、以下20%刻みで基準を設定した。	<b>7 評価結果</b>
		23 24 25 a a a

指標名	第1次緊急輸送路における道路改良延長 (km)
-----	-------------------------

担当課	道路建設課 事業推進室	連絡先	222-3577 213-3659
-----	----------------	-----	----------------------

**1 指標の説明**  
 災害などの緊急時に他の府県からの輸送ルートとなる高規格道路、直轄国道等と京都府庁、京都市役所を結ぶ路線（第一次緊急輸送路）における道路改良延長（都市計画道路を除く）

<b>2 指標の意味</b> 真に必要な緊急輸送路における改良率を示す指標	<b>3 算出方法・出典等</b> 算出方法：(執行事業費÷総事業費)×計画総延長 出典：事業担当課調べ
--	--

**4 数値**

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	23年度	24年度		数値	根拠	達成度
数値	0.99	1.08	0.09km増	1.38	目標を達成するために当該年度に達成すべき数値	78.3%

数値	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	

<b>5 評価基準</b> 単年度目標に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上80%未満 c：40%以上60%未満 d：20%以上40%未満 e：20%未満	<b>6 基準説明</b> 道路改良延長を進めるにあたって、事業対象地の地権者及び地域住民の合意形成・協力が不可欠であることから、当該年度の目標整備延長と比較して達成度が80%以上の場合をa、以下20%刻みで基準を設定した。	<b>7 評価結果</b>
		23 24 25 c b b

施策名	2501	幹線道路ネットワークの充実										
指標名	緊急輸送道路における橋りょう耐震補強率（％）											
担当課	調整管理課		連絡先	2 2 2 - 3 5 6 8								
<b>1 指標の説明</b>												
他の府県からの輸送ルートとなる高規格道路，直轄国道等と京都府庁，京都市役所を結ぶ路線の橋りょう耐震補強完了率												
<b>2 指標の意味</b>			<b>3 算出方法・出典等</b>									
安心・安全な幹線道路ネットワークが形成されていることを示す指標			算出方法：実施済み橋りょう数÷実施対象橋りょう数 出典：事業担当課調べ									
<b>4 数値</b>												
	前回数値	最新数値	推移	目標値								
	23年度	24年度		数値	根拠	達成度						
数値	52.5	52.6	0.1ポイント増	0.1ポイント増	中長期目標までの残年数内に目標を達成するために必要な当該年度の進捗割合	100.0%						
	全国順位	中長期目標			備考							
		数値	目標年次	達成度		根拠						
数値		75.4	28年度	69.8%	「いのちを守る橋りょう健全化プログラム」第1期プログラム（H24～H28）に掲げる14橋全てを耐震補強							
<b>5 評価基準</b>		<b>6 基準説明</b>			<b>7 評価結果</b>							
単年度の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満		・緊急輸送路上の耐震補強が必要な橋りょうに対する耐震補強完了率。 ・財政状況の寄与度が比較的高いことから，単年度の目標整備延長と比較して，達成度が80%以上の場合をa，以下20%刻みで基準を設定した。			<table border="1"> <tr> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>a</td> <td>a</td> </tr> </table>		23	24	25	-	a	a
23	24	25										
-	a	a										